⑶　退職給付に関連する損益

勤務費用	139,933,655円
利息費用	23,257,573円
数理計算上の差異の当期費用処理額	－18,508,830円
過去勤務費用の当期費用処理額	－9,590,625円
合計	135,091,773円

⑷　数理計算上の計算基礎に関する事項

割引率	3.2％

３　退職等年金給付制度

当法人の退職等年金給付制度への要拠出額　117,715,257円

Ⅻ　重要な後発事象

１　琉球大学特例寄附資産基金への寄附株式の受入れについて

令和７年８月29日に覚書を締結し、令和７年12月10日開催の役員会において寄附株式の受入れを決定し、令和８年５月22日に寄附株式を受け入れました。

⑴　寄附の経緯

琉球大学QUEST（Quality Education and Support for Tomorrow）基金の寄附者である個人より、同基金設立時に寄附を受けていたが、近年、基金残額が減少していることを踏まえ、継続的な支援を可能とする仕組みを構築したいとの意向から、自身が保有する株式を寄附したい旨の申し出があった。

⑵　寄附対象株式の内容

①　発行会社

株式会社クレスコ

②　受入日

令和８年５月22日

③　受け入れた株式の数

1,300,000株

④　受入時評価額

2,035,800,000円

⑶　受入時評価額の算定方法

令和８年５月22日の終値に受入株式数を乗じた金額

⑷　翌事業年度以降の財務諸表への影響

翌事業年度において、寄附株式の受入れに伴い、貸借対照表の資産の部に投資有価証券として受入時評価額2,035,800,000円を計上し、負債の部に長期寄附金債務として同額を計上する予定です。

ⅩⅢ　収益認識に関する注記

当法人は、以下に記載する内容を除き、会計基準第77における収益に重要性が乏しいため、注記を省略しております。

⑴　収益の分解情報

当法人は教育・研究・診療業務及びその他の事業を実施しており、基準第77を適用する取引に係る主なサービス等の種類と収益の額は、附属病院の診療による附属病院収益25,260百万円であります。

⑵　収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。

国立大学法人総合研究大学院大学令和７事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条の２において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人総合研究大学院大学令和７事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

令和８年10月16日

神奈川県三浦郡葉山町上山口字間門1560番35
国立大学法人総合研究大学院大学　学長　永田　　敬

１．貸借対照表（令和８年３月31日）　（単位：千円）

資産の部			
Ⅰ　固定資産			
１　有形固定資産			
土地		2,130,000	
建物	2,899,399		
減価償却累計額	△ 1,697,406	1,201,993	
構築物	252,432		
減価償却累計額	△ 228,518	23,913	
工具器具備品	1,114,920		
減価償却累計額	△ 836,953	277,967	
図書		291,877	
車両運搬具	2,810		
減価償却累計額	△ 2,810	0	
有形固定資産合計		3,925,752	
２　無形固定資産			
ソフトウェア		7,750	
電話加入権		390	
無形固定資産合計		8,140	
３　投資その他の資産			
減価償却引当特定資産㈱		303,931	
敷金・保証金		18,498	
投資その他の資産合計		322,429	
固定資産合計		4,256,322	
Ⅱ　流動資産			
現金及び預金		678,027	
未収入金		17,174	
たな卸資産		89	
前渡金		14,284	
前払費用		11,817	
流動資産合計		721,393	
資産合計			4,977,716